れすキゅー R♥M ME!

Yoshiharu Makita

蒔田佳春

VOL. 1

Champion RED Comics

RED

VOL.
1
れすキゅーME!
RVM
Champion RED Comics
Yoshiharu Makita
巻田佳春

CONTENTS

第1話 ―― 003

第2話 ―― 015

第3話 ―― 027

第4話 ―― 043

第5話 ―― 059

第6話 ―― 075

第7話 ―― 091

第8話 ―― 107

第9話 ―― 123

第10話 ―― 139

おまけ ―― 155

初出:チャンピオンREDいちご　VOL.9～VOL.18

この作品はフィクションであり、
実在の個人・団体等にはいっさい関係ありません。

Yoshiharu Makita
Rescue ME! VOL.1

前略
海外に出張中の
父さん母さん
お元気でしょうか？
じゃーなー
正行（まさゆき）――
僕は元気です……
と言いたい所ですが
最近ちょっと悩みが…
うん
また明日…
？
はぁぁぁ…
悩みというのは
父さん達が雇ってくれた
家政婦さんの事です
彼女のせいで
学校から家に戻るのが
なんていうか
アレでして…
はぁ…
ただいま…

第1話

お帰りなさい
正行さん♡
ちょ
ん
っていうか父さん母さん！
アンタらは何のつもりで
息子の同級生を
雇ったりするかなっ!!
清水さんに今更
アレコレ言っても無駄
って感じですけど
そのような格好で
僕を出迎える必要は
ないと思いますが
あうあう
はい？
なんでですか？
？
なんでって……

家政婦さんが
いきなり玄関で
そんな姿してるのって
おかしくないでしょうか
しかも同級生の女子が。
……
……
ええええっ
私っ 変ですか!?
こーいうのって男の人は
喜ぶと本にあったのですがっ
どこを直したら
良いんでしょうっ
まちがってますか？
え？ 全部？
あ――
やりたい盛りの男子の
欲情をいつでも受け止める
為の この姿っ
ガーン!
それが間違い
だったなんて!!
ちょっと何言ってんのっ
…わかりました
ピッ
は？

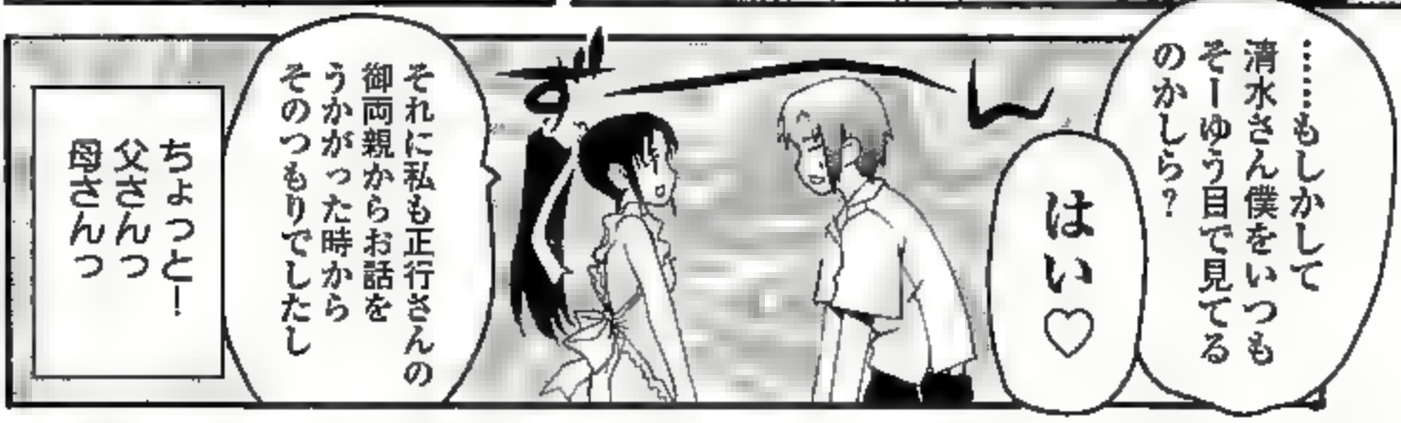
そうですよね「裸エプロン」っていうのに下着なんかはいてたら駄目ですよね
ぷるぷる
脱がなくていいからっ
でも正行さんに喜んでもらえないとここから追い出されてしまうかもしれないし…
僕はっ そんな事じゃ喜ばないし追い出しもしないよっ!!
それなら良かった♡旦那様に嫌われたら奥さん失格ですからね♡
ほんと、どうしようかと思いました
ぽっ
お…くさん？
奥様かもねエ
父さん母さん家政婦さんってのはいつから「おくさん」って読むようになったのでしょう
それより早く家の中へどうぞ♡
…まあ自分ン家なので入りますけど

ふ――っ
なんか疲れちゃったな…
あら？
じゃあ今日は
先にお風呂ですね♡
ぷりん♡
えっ あっ そんなに
急がなくても良いよ
っていうか下着はいて…
あっ
あっ
やっ
わっ
あっ 清水さん
あぶないっ

やっ
ってあれ？
なんでこんな…
あっ
正行さんっ
こんな所で……
駄目です♡
まままずいっ
むにゅ
かぷ
きゅっ
ああっ そんなっ♡
ぴくんっ
ぴくっ
ぴくんっ
私っ こんな風に
されちゃうなんて…♡
ええっ

わっ
わわっ
ここごめんっ
清水さんを支えようと
思っただけなんだだだっ
ばたっ
ばたばたっ
いやらしい気持ちで
抱きついたってワケでは
決してないんだだだっ
いえ
いいんですっ
はい？
正行さん……いいえ
旦那様が望むのでしたら
ここで今すぐでも……
どきどき
どきどき
だから違うってばっ

もう 清水さんっ
はうっ
僕は普通に家事を
手伝ってくれるだけで
良いんだよっ
はうっ
ていうか
早く服着てよ！
！
私ったら早とちりでした♡
てっきり正行さんが私の体で
欲望を満たすつもりかと


……もしかして
清水さん僕をいつも
そーゆう目で見てる
のかしら？
はい♡
それに私も正行さんの
御両親からお話を
うかがった時から
そのつもりでしたし
ちょっと！
父さんっ
母さんっ

あのね 君には
色々と説明しておきたい
事があるんだけど
あ そうだっ
その前にちゃんと
着がえてきますね
私もこの格好じゃ
やっぱり恥ずかしいし♡

清水さん!?

できればもう
一人で自由に
暮らしたいん
だけどなア……

正行さん
お待たせです♡
着替えもしたし
お話の前に仕事を
してきちゃいますね♡
ちょっと待った
夏はやっぱり
この格好が動きやすくて
一番ですね♡
ちょっと～～～っ
僕のさっきの話を
聞いておいて なんで
今度はスク水なんか
着てくるん……
あっ

私を安心させておいてからこんな風に体をもてあそぶつもりだったんですね……
がたがた
ぶるぶる
違うから！
ぎゃおおおん
やっやばい!!
そるる～

いやっ 本当にごめんっ
やらしい事しようとか
全然思ってないよ?
はわわわっ
ええいっ
ままよ
いえっ そんなに自分を
偽らなくても良いですっ
私のこと好きにして
下さっていいですからっ
NO〜〜〜〜!!
とりあああ
私ができる事なんて
きっとこれくらいしか…
そんな事ないよっ
家事とかすごく
助かってるってば!!
本当に?
本当本当!!
だから普通に手伝って
くれるだけでいいからっ
じゃあ私も今まで
通りに正行さんの
お世話をしますね♡
いや服は着て!!
という事は服を着た私と
静かに一緒に生活していきたい
って事ですね!?
えっああ
まあそうなの…か?
なんか違うような?
わかりました!
まあいいです
本当は断るつもりが
なし崩し的に
今後も来てもらう事に
なってしまった…

…いやいや
もう何も言うまい
めんどくさいし
そういえば
清水さん　そろそろ
家に戻った方が
良いんじゃない？
家まで
送ろうか？
はい？　何で私が
実家に戻るんです？
がーん！
うふふ♡
今日から住み込みで
世話を頼むよって
さっき正行さんが言った
じゃないですか♡
だから今日からは
ずっと一緒です♡
宜しくお願いしますね
旦那様♡
いたいどーなってるんでしょうか。
父さん母さん
今夜は色々と
長い夜になりそう
です…

第2話

なんだよ正行(まさゆき)
朝から疲れてんなァ
一時間目は
理科室に
移動だぞ
いやまあ色々と
家庭の事情のせいで
悩み事が……
つーか最近
ずっとそんな調子
だよな――

あーお前ン家
今 親が居ないん
だっけ
え？ あ――
まーそれも
あるけど
あ――
いたいた♡
正行さん♡
ひどいですよっ
朝 一人で先に
いっちゃうし!!
お弁当も
忘れてるし!!
明日からは
ちゃんと朝出かける時に
持っていって下さいね♡
清水さんが
正行に弁当…？
ししししっ
清水さんっ
朝一緒にって…
お前の家と清水さん家って
近所だっけか？
てゆーか クラス違うし
今まで仲よかったっけ？
やっ やあ
ごめんごめん

罰として今日のお夕飯のお買い物に付き合ってもらいますっ
お弁当はともかく廊下でお話がっ
お弁当はうれしいんですが――
ほへ？
困るよ清水さんっ一緒に住んでるのがバレそうな発言はっ
ひそ
そうでしたっ
とにかく自然に！気をつけてね
はい！
私も気をつけますけど旦那様の方も気をつけて下さいね!!
ちょっ…だからっ
あ――ちょっと「旦那様♡」に聞きたい事があるんですがね？
はあ

何かな？
早く教室移動しないと授業に遅れるよ
…いつから清水さんと仲良く？
別に仲が良いってワケじゃ……
誤魔化しはきかんっ
仲良くねーのに弁当作ってもらったりするワケねーだろっ

悩みだ疲れだどーも変だと思ってたんだよっ
学年三大美少女の一人清水さんを自分の物にしようと暗躍してたに違いない！
旦那様とか呼ばせるプレイでもしてんのか？
松下 お前ちょっとおかしいぞ
これで導き出される答えはヒトツ……

正行は清水さんの
弱みでも握って
自分の奴隷に!?
ガーン
ナイナイ
んなわけ
ねーだろ

「先にイク」「弁当」
「御主人様」といった
これらのキーワードから
予想される今朝の
お前の行動は……
一つ間違ってるぞ
なんてこった!!
清水さんを
抱え上げて
無理矢理にか!!
お前の脳は
どーなってんだよっ

そら出すぞっ
ひゃるるっ
やあああっっ
じゃあな
先に行ってるぜ
朝からぶっかけとか
なんて怖い男だ!!
お前の方が
怖いっつーの!!
それともまさか
中に解き放った
とか言わんよな?
怒鳴っても
話がこじれるだけだし
ここは冷静に冷静に

ホラッ ウチの親と清水さんチの親が知り合いでサ
ウソだけど
それで色々最近気を遣ってくれてるんだよ
で 弁当を作ってくれたってわけ
まあなんとなくつじつまは合ってるが…
本当に？
何でもない？
ずん
ずん
本当だよっ
なんでもないっ
それならいいんだが恋の悩みならこの俺に相談を
へぷっ
しつこいってのっ
このままじゃあらぬウワサが広まって今後のスクールライフが……
ほら早くしないと授業に遅れるぞ
昼休みにでも清水さんに注意しなきゃ!!

キーンコーン
カーンコーン
第三準備室
今後の対策会議
昼休みの部をはじめ…
って
清水さん
どうしたの？
だって……
まっ昼間の学校で
えっちされちゃうなんて
恥ずかしいですよぅ
それに正行さんに
されてる所をみんなに
見られちゃったら…♡
しないよっ
かぁぁぁぁ!!
こんな人気の無い
薄暗い倉庫部屋に
呼び出すなんて
てっきり食欲の後に
性欲を満たすため
なのかと思ってました
こーゆう場合
怒鳴ったりせず
冷静に冷静に…

とにかくまずは
そういう発言
学校では禁止だから!!
あと名前も
名字で呼んで
もらわないと…
ってどうしたの?
まだ何かあるの?
えっと…あのっ
ねぇ~ん♡
下着を付けずに
来たものですから
スースーしちゃって…♡
ちょっ
ちょっと!!
正行さんに
汚されちゃうから
脱いできたんです♡
キミキミ
なんで
そんなっ
ぎゅっ
ちゃんと
はいてきてよ!!

そんな言い方
酷すぎますよっ
じゃあなんですか？
私の下着が
汚れても
いいと？
そういうワケでは…
同じことですっ
まったく！
正行さんは
何もわかって
ません!!
めくられたり!!
揉まれたり!!
ちょっと!!
見えてる見えてるっ

押し倒されたら女の子は濡れちゃうんですよ!?
ぎゃ——押し倒されてんのこっちじゃんっ
ていうか僕はそんな事しないしっ
でも本当は私正行さんの事を想うとそれだけで……♡
今は布ごしに熱さを感じます♡
きゃーっ
ももうわかったよっだだからどいてっ
ぴくんっ
清水さんってば!

折角ですし
もう一つわかって
くれますか？
はっ はいっ
私「さやか♡」って
名前の方で呼ばれたいん
ですよ♡
え でも
それは……
正行さん？
……さやかさん
う――ん まあ
学校では「さん付け」
でも許したげます♡
でも今後名前で
呼んでくれない場合
色々ばらしますから♡
ひ――っ
あとちゃんと
語尾に「♡」を
出せるように
して下さいね♡
それじゃ続きは
家でしましょう♡
床よりベッドが
いいですよね♡
しませんっ!!
気がつくといつも
清水さんの術中に
はめられてる
ような……

第3話
母さん達の方は
うまくいってるの？
ガチャ
ぴろろろっ
ぴろろろっ
ぴろろろっ
え　あー清水さん？
うまくやってるっていうか
無理矢理居座られてる
っていうか……
ははあん
正行さんは　私のコトを
そんな風に思って？
ウフフ
あっ　いやいやいや
すご――く
感謝してますって!!
困るなぁ…
…で　何の
急に電話なんか
かけてきて

そっちに結花が遊びに行くって言ってたから正行に一応伝えとこうと思って
なぁ？
ちょっ
なんで結花ちゃんがウチに来るんだよっ
こんばんわぁ!!
ウワッ
無事に着いたみたいね
うわあああ
お兄ちゃん久しぶりぃ♥
んじゃ あとはよろしく♥
ボボボ

ちょっと!!
あなた!!
いきなり
あがりこんできて
なんですか!!
あ――
あんたね!!
聞いてるわよ!!
お兄ちゃんを
たらしこみに来た
ドロボウ猫ってね!!
いきなり現れて
人をドロボウ猫呼ばわり
するとは良い度胸を
お持ちですね…
ゴゴゴゴゴ
ややっ
ししし清水さん
今 紹介するからっ
こちらは母さんの妹!
だから僕の「叔母」になる
結花ちゃんです
まあ歳は僕の方が
一個上なんで
「お兄ちゃん」って
呼ばれてますが
まあ!!

私
知りませんでしたよ
ほほほほほ
正行さんに こんな
子供っぽいおばさん
がいらっしゃるなんて——
ピキィッ
あ——ら
知らなかったなら
教えとくけど!!
私とお兄ちゃんは
将来を誓い合った
仲なんだから!!
私が小学4年の時なんか
赤ちゃんを産んでくれ
って頼まれたくらい
なんですからね!!
あのね そんな
約束した覚え
無いんですけど

ままま正行さんっ
それは本当なんですかっ
ずん
そんなワケないでしょう
大体結花ちゃんは
僕の叔母にあたるんだし
こんなキレ方すると私…っ
こわい…
ですよね…
結花さんみたいな
未成熟なロリおばさんに
正行さんが興味持つワケ
ないですよね
ほっ
ぱぱぱ
ぱぱぱ
ガシッ
言っておくけど
実年齢で言ったら
あんたの方がよっぽど
おばさんですからねェ
ぐぐぐ
また話が
勝手に展開
してるような…

そ・れ・に☆
子供のころからいっぱいいたずらされてきたんだからねっ
お兄ちゃんは中学生大好きって言ってたし♥
だからピチピチ中学生の私がお兄ちゃんの劣情を受けとめてあげるのっ
プル
プル
プル
プル
あんたみたいなおばさんはお呼びじゃないの～～～
知らない知らない知らないしらないし

ってゆうか本当にあんたは何で居るワケ？
高校は？
おねーちゃんが言うには家政婦さんだって話だったけど そうは見えないし……
わっ 私が居る理由ですか？
私は正行さんのお父様とお母様に正行さんのお世話を頼まれまして
それで家事や夜のお世話をするために住み込みさせてもらってるんです♥
なあ!?

ちょっと！
夜のお世話ってっ
攻守逆転したか…
本当なの!?
あらあら♥
正行さんの性的衝動を
受け取めるのは
当然のことですよ♥
おおお
まあ
だって一番の目的は
子作りですから♥
ちょっ…!!
えっ
えっ
えっ

ちょっとちょっと!!
それじゃお兄ちゃんは
この腐れ女子高生と
夜毎ただれた性生活をっ
どくんっ
どくんっ
どくんっ
どくんっ
あかちゃんできちゃうぉぉ♡
今の一撃で
私の勝ちですね
それじゃ向こうで
本当に子作りを♥
清水さ――ん…
やましい事は何も……
あのね結花ちゃん
清水さんには普通に家事を
手伝ってもらってるだけで……

今日は絶対にお兄ちゃんの純潔をもらうつもりだったのにっ
話を聞けっ
の!!
亜行さんの純潔はとても堅敵でしたよ♥
くっくっ
清水さんっ
くっ

ちゃんと「さやか」って呼んでください
わかったからだまってて下さいっ
ぷっ
んっ

こうなったら お兄ちゃんを押し倒して 私の初めてで あの女の穢れを浄化するしか……
はわ
はわ
はわ
あのね 清水さんはからかってるだけで…

正行さんの気持ちも
考えないでそんなことっ
絶対許しませんよっ
!
ぎゅん
私ってサイテーだわ…
あなたがソレを
言いますか
ああああ
私と正行さんは もう
ただれきった関係なので
あなたが何をしようが
無駄ですからね!!
ちょっと…
二人とも…
それじゃ どっちが
お兄ちゃんに
気に入られるか
今すぐ勝負よっ

むにゃ
望むところ!!
勝負!!
ぺた
ほらっ
お兄ちゃんの好きにしていいから
さあ正行さんっいつものように揉みしだいて下さい
ぺたん
ぐいぐい
むにゅん
ぐいぐい
だぁ〜〜
やめてよ〜〜っ

あ♥　やっぱり
直接揉む方が
良いですよね♥
がおぉ～っ
生で…っ♥
そうじゃ
ありません!!

でもお兄ちゃんが
触ってくれないと
判定ができないよっ
そうですよ！
まあ勝負しなくても
私の圧勝でしょうけど
今までの実績から
私の方が正行さんの劣情を
受け取めるのにふさわしい
身体をしてますからっ
ああああ　あんた
何を勝手な事を！
続きっ　勝負の続きよっ
あのね…

僕は争いごとは
好きじゃない　静かに
普通に過ごしたいの!!
しみ…じゃない
さやかさんも
こういう事しないって
約束したでしょ？
結花ちゃんも！
こんな…いやらしい事で
勝負なんて言っちゃだめ!!

って何してんだ
あんたらっ!!
生で揉むなら
お兄ちゃんの目も
楽しませようと思って♥
正行さんは着衣の方が
好きそうなので
私はベビードール装備で♥
二人とも僕が
真面目に
話してるのにっ
ふざけてるんなら
ウチから出てって
もらうよ!!
僕は本気だよ!!
だだだ大体ねー
だだ男子の前で
そんなえっちな
格好しちゃ
いけません!!
おっ 女の子は
もっと恥じらいを
持たないとっ!!

あーだこーだ
……
う――む
まさか お兄ちゃんが
ここまでガッチガチに古い
考え持ってるとは！
どーもこの清水って女とも
まだしてないみたいだし
ここは仲直りのフリだけして
しばらく えっちしてもらう
機会を待つのが得策ね！
やだ……怒ってる正行さんも
すごく素敵…♥
こんな風に私の事を
荒々しく求めてくれたら…♥
なんだか身体が火照って…
って そうじゃなくて!!
とりあえず仲直りして適当に
話を合わせるのが得策ね!!
よしっ!!
？

お客様に対して失礼な振る舞いすみませんでした
？
突然 なにもう
いえ こちらこそいきなり失礼をしてしまって
おほほほほほほほほほ
実は私 今度こちらの学校に通うことになりまして
まあ
それで今日からしばらくこちらで御厄介になろうと
まあまあ それではお互い仲良くいたしましょう
ふふふふ
よ・ろ・し・く☆
静かな日常は一体ドコに…
ずーん
僕のまわりの女はおかしな人ばかりだ

ふぁぁぁぁぁぁ
まだねむ――いっ
第4話
ミヒヒヒ♡
でも 今日から朝はお兄ちゃんの好きな「上だけパジャマ」でちゅー♥のあいさつ♥
あのインラン女が起きる前にお兄ちゃんをGET♥
これぞ必勝の策！
私ってば ホント 冴えてるう☆

お兄ちゃん
おはよー♥
素敵な一日は
私のちゅー♥で
はじめちゃおう!!
ちょっと
待たんかいっっ

んあ？
もう朝かあ……
…あんっ
ぽろん
……へ？
何かやわらかな…
清水さん!?
ふぬあ
やっぱり
このベッドに
二人で寝るのは
少し狭いですねぇ～～～
おはよう
ございます♥
うわ――ん
お兄ちゃんがまた
朝から汚されてるっ
うわあ――ん
また…て何だよ
汚れてないし
何もしてないっ!!

まあまあ♥
一夜を一つの布団で一緒に過ごしたのは確かな事ですし
正行さんが私にむしゃぶり付く姿は可愛いかったですよ♥
とても激しくてびっくりです♥
清水さんはまたそういう事をっ
やっぱり……
ウソだっつ——の!!
って そんな事より早く朝の支度しなくちゃ
着替え着替え!!
あっ 私もっ
さっきから二人の発言は意味がわかりませんがとりあえず

出てけ――――っ
ぱいーん
二人で競り合うから二倍大変だよ
これじゃあ気が休まらないなあ
学校でもこの調子で行動されたら……
しかもそれを誰かに見られたら…
正行さぁん早くう♥
とっ とにかく！清水さんにはもう一度注意をっ
一応注意しておくけど今朝みたいな行動は学校では駄目だよ？

わかってますよっ
正行さんは私を
何だと思ってるん
ですか
あっ
いや一応ね
確認だよ確認！
あ
水谷くんっ
おはよう♥
もうすぐ朝礼
はじまっちゃう
よ？
おはよう
星野さん♥

正行さんっ
今っ
「星野さん♥」って
ハート付けた
でしょう!!
ちょっ
清水さん
こんな時に何を
言ってんの
あれ？
清水さん
じゃない
もしかして二人は
仲良しさん？
じっ
実は昔から
仲が良かったん
ですよ♥
朝も毎日一緒に
登校してるんです♥
ちょ…!!

学校では同居がバレそうな発言はしない約束をっ
はっ!!そうでした!!
ちょっとお
キーンコーン
予鈴!!教室に急がないと!
あっ
さあ水谷くんっ
どうしたの?早く早く!!
えっ
はい
おっ
ヒキッ
ヒキッ
ヒキィッ
清水さんも早く自分の教室へ行かないと!!
急いでっ

はっ
話の続きは
また後でっ
ま
正行さん…
ビクッ
どうかしたの？
いや
嫌な予感が…

1時間目
休み時間
昼休み
放課後
やばい
やっぱり
悪い予感が……
清水さん
怒ってる？
でも
機嫌の悪くなった
理由ってなんだ？
朝はフツー
だったのに…

この前 背中を流すって言うのを断ったからか？
出てって下さいっ
なんでですかぁ 水着着てますし
にもかかわらず 一昨日 結花ちゃんに（無理矢理に）背中を流されたからか？
いい♥
ぬる
ぬる
ぬる
ぬる
すー
でも 今度一緒に入るって言って許してもらったし……
ますますわからない……
おまたせ 正行さん、あがったよ！
清水さん 上がってて

あら？
どうしたの清水さん？
あっ
水谷君なら呼ぼうか？
えっ あっ いや…
お――い 水谷く――ん 清水さん 呼んでるよっ
えっ あっ はいっ 今行きますのでっ
わざわざ他人を使って僕を呼ぶなんてまた何かたくらまれてる？
あはは♥ 何かあわてる～～～
はあ……
ななな何かなっ
わっ

あわわっ
もぐぐぐぐっ
二人とも危ないなあっ
ごめんなさいっ
星野さん大丈夫？
むっ

やるわね星野さん！
私ですら まだ
正行さんの方から
手を出された事が
ないっていうのに！
朝の
さりげなさといい
油断ならぬ策師ね！
しかし私の前で
手の内を見せたのが
失敗だったわね！
この作戦っ
使わせて
もらうわっ
よおし!!
じゃあ私達も
家に帰りますか♥
はい…
機嫌なおった
のかな？
カバン取って
きますね♥

って
ああん
たちくらみがっ
ふら
ふらふら
あ――ん
転んじゃい
ましたあ
へたん
……わざと転んで
一体何をしようって
いうんだろうか？
何かのつもり？
何されるか
わからないから
早く立ってもらおう
ちら
大丈夫
清水さん？

立てる？
さぁ
つかまってっ
はい♥
ぽん
それにしても
あのガチガチに堅い
正行さんが自分から
私に愛撫を♥
星野さんの事は
これから師匠と
呼びましょう♥

まあなんだか
良くわからないけど
清水さんが元に
戻ってよかった
……って
良かったのか？
この調子で
正行さんを
×○×にっ♥

その頃。

ぷっ
ぷっ
ぷっ

やだなあ
夏なのに
風邪かなあ
それとも
くしゃみ3回
だから 噂の
ヨカン★かしら♥
清水さんに勝手に
師匠兼ライバルに
された事に
まだ気づいてない
星野さんでした

すみません♡
私のクラスの後片付けなのに手伝ってもらっちゃって♡
キーンコーン
カーンコーン
いや丁度帰りがけに荷物持った清水さんを見かけたんで……
ウチの教室の前で待たれたらねー
助かります♡
それじゃあズバッと鍵をあけちゃいますズバッと!!
擬音の意味はわかりませんけどお願いします
第5話

あまり資料室って
入りませんけど
薄暗くて
ちょっと怖いかも
ふーん
ふーっ
蛍光灯も暗いし
窓も小さいからなあ
場所も校舎の
はずれですし……
あっ
なっ 何!?

こんな場所じゃ
正行さんに押し倒され
ちゃったらどうしよう♡
まてまて
ちょっとまて
あのねえ……
僕はそんな事は
しないんで!!
えっ でもでも
この前も人気の
無い場所で……
こんな風に
されたじゃ
ないですか
してねえ——っ!!

大体なんで
清水さんの服が
脱げてるんですかっ
その回想シーンはおかしい
大体押し倒されたのは
こっちでしょうが!!
違いましたっけ?
あれ?
違います!!
見えるように
足を開くんだっ
あっ
そうでしたっ
私 下着を奪われて
たんですよね♡
ぎゃ――!!
してないっ
してないっ
フーが
そんな事
そうでねえっ
あ
あ
あ
あ
あ

清水さんは
さっきから僕を
からかってばかりで!!
「冗談言ってないで
しまう場所を探して
くださいよっ
まあ!
正行さんは
失礼ですね!!

私はいつでも
本気ですよっ
ぷんっ
ぷんっ
キー
お言いますよっ
余計に
悪いわっ!!

もういいから
さっさとコレ置いて
帰りましょう
あ
この辺みたい
ですよ

ああ そっちの棚でしたか
ありがとうございました♡
早く片づけて帰りましょう♡
ははははっ この位お安い御用で……
!!
正行さんあぶないっ
わっ
コツン
よろろっ

!!
あ。
ぎゅっ
ま――さ――
ゆ――き――
さ――んっ
わっ
わわわわっ
わわわぁっ

もう
正行さんっ
ごめんっ
今 起こすからっ
!!
しっかりして
下さいっ
あ
うわあっ

あたたたた
むにゅ♥
はたん
!!
あれ
やわらか……
もにゅん
もにゅ
ぎゃっ
ちっ違っ
いくらなんでも
こんなのヒドイです…

でも 正行さんが
自分から積極的に
行動してくれたから…
私もそれに応えなきゃ……
なんで今ので
下着とスカートが
脱げるのっ ねえっ

だからどんなに
異常な性癖でも
がんばりますっ
清水さん
聞いてる!?
っていうか 今
自分で後ろ手に
縛ったよね!?
あとその帽子
ようなお衣装は
なんなの?!
でもでも
正行さんが私の
自由を奪ってから
したいって…
言ってないし!!
!

お――い まだ誰か居るのか～～～？
もう下校時間だぞ～～～
声が聞こえた気がしたんだが気のせいか？
きょとん
んん？
なんだ 資料倉庫の鍵があいてるのか？

どどどうしましょう
私 こんな格好で…
とりあえず物陰に隠れようっ
そうですねっ
こんな所 先生に見つかったら 正行さんが私を縛って凌辱したのがバレちゃいますし!!
ちょっと!!

あそこ!! あの角にかくれましょう!
正行さん早く!!
うっ
うんっ
誰かいるのかー？

なんだ？
誰もいないのか
ったく開けっぱなしで…
待て待て!!
なんで隠れるのに
清水さんが僕に
またがってるんだ!?
むにゅん
ぷにゅ
胸とかっ
あそことかっ
当たってっ

ぐるぐるぐるぐるぐる
まずいよっ
どーでもなくっ
布越しとはいえ
密着してるから
熱い感触が伝わってきて…
もうちょっと体を
離してもらわないと
余計にまずい事に…
しっ 清水さんっ
もう少し僕から
離れて下さい……
ぴくんっ
やっ
だめですっ
だめっ
ぷにゅん
ぷにゅん
正行さん
動かないで…っ

清水さんっ!?
正行さんのが
当たってるから
これ以上動かされたら
私がまんできなく…
なんだ?
声が聞こえた
ような…?
先
!!
清水さん
静かにして!!

ん～～～～？
気のせいかな
ふ――っ
まあいい
さっさと校内
見まわって帰るか
先生も行ったし
早くここから…
おわっ
ちょっと
清水さん!?
んくっ
正行さんっ
まさゆきさあん♡
んっ

ひっ
こんな無理矢理に
服を破られて押し倒されて
他人がすぐ近くに居る時に
するなんてあんまりです♡
もうっ
正行さんのせいで
私 いっちゃった
じゃないですかっ♡
こんな風に
いっちゃったの
初めてです♡
ちゃんと家で
お布団の上だったら
いつでもOKですから
これからはこんなレイプ
みたいなのは禁止ですよ♡
してない…
してないよ～
2人きりで学校の
準備室や倉庫には
二度と行かない！
と誓う正行さんでした

第6話

もうすぐ夏だよ!!
夏と言えば海っ 海と言えば水着!!
まだ梅雨ですけどね
3日くらい雨続いてるしなあ
はあ
夏なのっ!!
…でまあ その前に学校のプール開きがあるのでスクール水着を新調してみました!

おにゅーの水着のお披露目だよ♡
！
……
どうかな？
ぎゅっ
お兄ちゃんの好みに合わせてみた♡

お兄ちゃんってば昔から『旧スク中学生が大好き』って言ってたもんね！
言ってない 言ってない
結花さんは！ 仮にも正行さんの叔母だというのにっ
ぴくん
早く服を着なさい!!
言ってやって！ 言ってやって!!
旧型スクール水着は愛する男性に奉仕をする時の聖なる衣……
しっ 清水さん？

旧スクの着用は
時と場合をしっかり
考えるべきです！
例えば…
お風呂や…
料理中に後ろから
襲ってもらう時…
夜の
お供とか…

こういう時に着るための服装だというのにまったく！
私だってまだ数回しかご奉仕してないのに♡
真面目な顔してそういう嘘はやめて下さいっ
あと小声で嘘つくのもやめて！
とにかく！その格好やめてもらいます！
清水さん…っ
結花ちゃんも…
自分の事は棚に上げてるクセに！
ブルマとか
って何故ブルマを!?

それならアンタもスク水で勝負をしたらいいでしょ!!
私が正行さんの命令が無いと旧スクを着用できないと知って……卑怯な!!
ズシャ
ぐぬぬぬぬぬぬっ
ゴゴゴゴゴゴゴ
ゴゴゴゴゴゴゴ

待っていなさい！
学校用の水着に着替えてくるから!!
べ――っ
さて
お兄ちゃん♡
ぴくぴく
えっ
何？
お邪魔虫も
消えたし
とにかく早く
服を着なさい
本当にいいの？
部屋の中で水着
なんて変でしょ！
私のお部屋で
一杯ご奉仕を
してあげる♡
……

もう照れちゃって♡
目の前にスク水の美少女がいるんだよ？
今だったら小さい時はできなかったご奉仕も…♡
何言ってんの清水さんみたいな冗談はやめなさい
え――？ウソじゃないでしょ？

あ――ん
お兄ちゃあん
気持ちいいよう♡
結花ちゃんの
おっぱいは
おいしいね♡
私の幼い胸を
ねぶりまわしたのを
忘れちゃったの？
さあ今すぐ
吸いたててていいから！
現在過去未来
そんな事した事ないし
する気もないんで！
しょうがないなあ
それじゃ私が
吸わせてあげ…
やめなさい
ピーンッ
るっ
あぶない所
でした!!
ああ
どうも…

まったく！
年下の子に押されて
どうするんですか
正行さんは
ものすごく勇気を
ですよ!!
いや その……
すいません
ところで……
私の水着は
どうでしょうか？
え？
ああ…
まあ普通っぽくて
良いと思いますが
さっさと服を着て下さい
まあ♡
正行さんの好みを
考えて買った
甲斐がありました
人の話
聞いてます？

何ですか
その水着!!
……って
へへへ
変ですか?
えっ あのっ
だってその お尻が
見えてるし……
学校の授業で着る
水着なんですよね?
はいっ
他にもクラスメイトが
いる所で そんな
格好はアレだと
思うんですが……

でもっ
これも正行さんのためなんですよ？
え？僕の？
正行さんってすっごいえっちじゃないですか
ほあ…はあ!?
だから水泳の授業中に水着の女の子を見て大変な感じになっちゃうかもしれないじゃないですかっ
アしガナニしてしまうというかっ♡
これ以上ファンタジーな発言はさせない！
あのね！一つ言わせてもらうと…
そんな時はこうするんですよ～～～

えっ
いやっ
あう
あう
あう
ちょっと……
こうして擦り合えば
正行さんの猛りを
収められるかなと♡
だから直接
触れ合いやすい
水着にしたんですっ
ぐいっ
ぐいっ
ぐい

がっ
がっ
がっ
学校で
そんな丸出しの
水着は禁止です!!
っていうか
そんな行為も
禁止です!!
でも正行さんの
好みに合わせて…
破廉恥です!!
絶対だめ!!
はっ
大体 体育は
男女別々の
授業でしょ!
そう言えば
そうでした……!!
とにかく
その水着は
禁止です!!
本気で
着るつもり
だったんだろうか
わかりました…

それじゃ 学校で
暴発しないように
今から好きにして下さい
すっ
少しくらいなら
いつもより乱暴に
してもいいですから…
家なら良い
って意味じゃ
ないですよ!!
違うん
ですか?
違います!
でも確かに自宅なら
この水着にこだわる
こともないですよね…

正行さん
こっちの方が
好きですよね♡
たぷん
くわっ
ってもっと違う!!
最近
触れ合いが
少なかった
ですからっ
早く
触りっこを
しま……
今 助けてあげた分
一個貸しだから
ちゃんと返してね
デートで
いいから♡
……
元はと言えば
君のせいだろ と思う
正行さんでした

夏！
と言えば海！
という事で
やって来ました
南の島
完全貸切状態
四泊五日の旅!!
…で まあそのいつもの感じです…

お兄ちゃん！
恋人同士の旅行に
小姑が一緒に
来ちゃったんですから
ちょっと
二人とも
落ちついてよ…
だれが
コジュートよ!!
どよーん
私は正行さんが
不機嫌になるのも
わかりますよ
一体全体
なんだって
そんな仏頂面
してるのよ!!
えっ
いや別に…

ずどーんっ
どばーんっ
元々は私と正行さんだけで旅を楽しむ予定だったんです！
こっちだってこの島には2人で来るつもりだったのにっ
貧乳娘！
淫乱女！
そう 何故こんな一見豪華な事になってるのかというと
清水さんと結花ちゃんが懸賞に当たったお陰なワケだったり…

清水さんが
当てたというのが…
『国内旅行なら
御家族様無料パス』が
当たったんです♡
島丸ごと貸切の
チケット当たったから
お兄ちゃん行こうよ♥
あたり
うむむ…
んで
結花ちゃんのが
これなワケだが…
ていうか 島貸切は
ともかくとしてだ
国内無料移動って
どんな無期限パス?
正行さんっ
正行さん!!
そんなの聞いたこと無いし
存在しない物を当てるとか
何か黒系の魔術でも!?
さらに考えてみれば
島貸切だっておかしいよ!?

おおぉ
まさゆきさん!!
ひっ
そんな耳元で
怒鳴らないで
下さいよう
何度も声を
かけてるのに反応
無いんですもん!
何か考えゴトを
していたみたい
ですけど!
はあ
まあ…

まあ 私を岩場の陰に
連れ込む計画でも
立ててたんだと
思いますが♥
きゃ
全力で
違います!!
違うん
ですかあ!
当たり前
デショ!
当たり前って
なんですか!!
お兄ちゃんは
私の事
考えてたの!
いや
違……

今回の旅行の
2人の運の良さが…
色々と考え中。
魔術でも
使ったんじゃないか？
って思ったんだよね
魔術？
ちょっと魔術って
どういう意味？
しかも魔って！
この乳女が
ブードゥの呪いを
操ってそうなのは
わかるけど！
なにィ！
あっ
お兄ちゃんのアホ！
私一人で
泳いでくる
あっ

正行さん！
駄目じゃないですか！
あんなこと言ったら
気分悪くなりますよっ
はあ……
あれ？ じゃあ何で
清水さんは怒って
ないんですか…？
私にしてみたら
嬉しいことです♥
嬉しい？
はい♡
だって正行さんが
掛かってるのは私の
恋の魔法ですもの♥
きゃ
考えてもみなかった
切り込み方しますね
さすがというか

それにですねっ
当たれ当たれ！って念を送ったのは事実ですしね♥
まあ 普段当てて欲しいって思ってるのは正行さんの…きゃ♥
はっ はあ…
この人 何処まで疾走する気だ
胸を当ててみますね♥
このままだとまたいつもと同じ様にこんな事を……
ヤバイ!!

周りに誰も居ないしな…
も――!
正行さんたら!
また変な事考えてるんでしょ!
えっ いや そんな事はっ
どきーーん
仕方ないですね 今日は島を借りてくれた結花さんの顔を立てますか
さあ結花さん一緒に泳ぎましょ♥
なぁ正行さん
ヤイヤー
清水さん…♡

私も少しは
結花さんと
仲良くなりたいな
って思ってるんですよ
清水さん…

そう言いながら
何故 森の奥へ
向かってるんです？
あれ？

いやあ…
木陰で休んでから
追いかけようかなと
まだ十五秒しか
経ってませんよっ
えーでもぉ……

南の島で性に開放的になった正行さんの為ですしっ
ぽよ
何ともなってないですっ
くふっ
本当ですか？本当に何とも？
一体何を……

なんで私にムラムラ来ないんですっ
ぽよ
ちょっと清水さん何言ってんのかわかんないッス!!

解けたらどうなっちゃうのかナア♥
ぴくっ
ぴくん
そんなあ…初めてなのに外でなんて…
こうならないのがおかしいです

はは…
そうじゃなくてみんなで仲良くしましょうよ
せっかく海に来てるんですし…ね？
まあ正行さんがそう言うなら…
がんばりましょう!!
ぎゅっ
お願いします
どうしてこーなんだ

でも私 他人に
見られながらって
ちょっと……
「仲良く遊ぶ」
ってそういう意味
じゃないんで

やはり初めての時は
2人だけで♥って感じで
まけてもらえませんか
いやだから
あのね

はぁ
正行さんの性癖は
わかってるんですが…

私の羞恥心を
煽りたいのは
わかりますけど
まずは野外プレイで
慣らしてから……
今はこれ以上は
許して下さい……
するかあ!!
ぷるぷる
どうぞ
きゅんっ
まったく!

そういう不健全な事言ってないでさっさと泳ぎに行きましょう
あとパンツちゃんとはいて下さいね
あっれえ!?
南の島では開放的にならない方が不健全だと思うんですけど!
でもまあそのガンコな所もステキです♥
がんばろうっ!!
海がだめなら露天風呂とか良いのかしら!!
野外にこだわる清水さんでした
おまけ。
海の方では
うふふ♥ああやって怒ったフリをしておけばお兄ちゃんはきっと追いかけてくるはずだからそこで上手くやって…
ぽかぽかん

第8話

……
♡っ……
……
結花さんってば
どうしたのかしら
？
？
？

さっきから
水着で変なポーズ
とってますけど……
この前 海に行った時
あまり水着姿を
見せられなかったので
水着ショー
してるそうです
てっきり子供の間で
不思議な踊りが
流行ってるのかと……
不思議な踊りって
どーゆう意味よ!!
これはねっ お兄ちゃんに
お願いしたい事があるから
お兄ちゃんの喜ぶ格好を
してみたの!!
折角だから
ファッションショー風に
ポーズをとったのよ
それで変な
踊りを……
だから!
ちがうっつーの!!

そういう事なら
私も何か水着に着替えてからお願い事を…♡
いやいやいやいやっ!!
おかしいでしょ!!
えっ でも水着を正行さんに見せるって流れでは？
まれ？
いやだから何故そうなるのかわかりませんが
ほ——んと流れの読めないお邪魔虫ってメイワクなのよねェ
ほっほら
清水さんはおちついて下さい
なんでみんなに水着見せるみたいな流れに
ガタ
ガタ

私も水着でおねだりしたい……
そ それでお願いって何？
あ そうそう
ほんと困ってんのよ
それが最近ストーカーっぽいのに付きまとわれちゃってて…
ストーカー？
ずずず
学校でも家の周りでも四六時中で……お兄ちゃんの家に来たのも実はそんな理由があるの

最近ストーカー問題って結構聞きますし危ない事にもなりかねませんね…
マヌケな思い込みじゃなければですが
そこの小声！聞こえてる!!
とにかくどんな相手なんです？
うう……ちょっと怖いなあ…
それがね 最近ウチの学校に転校してきた奴なの
ちょっと親切にしてあげたら その日から毎日毎日……
なんだ結花ちゃんと同じ中学生かあ
それはらぶりーだね
あら中学生だって怖いかもですよ？
体は大人っ場合も
なんていうか思い込み激しくて空気読めない所が怖いのよね…

あら？
それって結花さんと
同じ性質なんでは？
結花ちゃんは
僕に何をさせよう
っていうワケ？
失礼な!!
私は好きな人がいて
今はその人のもの
って言ってあるのよ
まあ実際 私ってば
お兄ちゃんの言いなり
人形だしね♡
ちょ…
そしたら
そいつが切れちゃって
お兄ちゃんのを
ちょん切ってやるって
ななな
なにを切るの!?

許せませんね！
大体 正行さんは
私以外の女の人を
もてあそぶ
趣味はありませんっ
そういう趣味も
ないですけどね
しかし
そんなことを
言われても僕には
どうしようも……
ぴんぽーん♪
あ！ もしかしたら
来ちゃったかも！
ぴんぽーん♪
決着つける！って
言うからココの住所を
教えといたし！
ぴんぽーん♪
んえ ちょっ…！
なんで教えるんだよ!!
決着ですか
戦いの
時は来た！
ぴんぽーん♪

さあ お兄ちゃん！
私のために
ストーカーと
たたかってきて!!
私は全力で
支援しますね!!
……後方から
この人達は……
甲を見せて!!
まったく なんで
僕がこんな面倒な
ことをしなきゃ……
こちらは
水谷さんのお宅
ですかあ？
はいはい
そうですよ——
ガチャ
どきどき
あなたが
水谷正行さん
ですかあ？
ぽよん
ぽよ
ぽよ
ぽよ
ぽよ
って
え あ——
女の子？

え――と あの
どちら様？
中学生？
……
水谷正行さん
ですか？
えーと
そうですけど…
ストーカーが
来ると思ってたから
拍子抜けしちゃったな
そうですかぁ……
あなたの事 ずっとずっと
ず――っと考えてましたぁ
ゴゴゴゴゴゴゴ
貴様が
我が敵か!!
うわっ
逃げるなっ
きょとん
ははは
それはどうも
あら？ この子
僕に用事なのか？

薄汚れた欲望をたれ流す悪人めが!!
姦賊誅滅ッ
一体 何を言ってるのか…
わからんと言うのかこの下郎が!
貴様が我が愛しの『結花たん♡』を陵辱しているのだろうが!!
あのような可憐な人を白濁の欲望で汚すなど万死に値する!!
う――わ 結花ちゃんが何を言ったかわかるのがイヤだなあ
明日を生きる資格はないぞ!

ちょっ
ぐえっ
今までの罪を詫びて あの世へ行くがよいわ!!
ちょっ ちょっとちょっと! やめなさいよ 麻衣!!
正行さん!
この声……♡
ぱぱぁぁぁ
私の結花たん♡
って
ら?
ほにょ
あ

そうか…
ガクッ
ガクッ
ガクッ
あんな破廉恥な
姿の結花たんの
身体をさっきまで
もてあそんで……
おいっ 貴様！
まさか普段からあんな
格好させてるのか？
いやあのね
まずは人の話を
聞いて…
くわっ
いたいけな少女の
羞恥心を煽りながら
楽しむなど 何と
下劣な男なのだ!!
とにかく！
やめなさい!!
おろ
おろ
おろ
ぶんぶん
は――んっ
結花たんがそう言う
ならやめますぅ～～～♡
ぎゅっ
ぐえ
たっ 確かにこれは
結花ちゃんでも
もてあましそうな子…

そうですかあ
正行さんはお兄さん
だったのですねえ♡
にこり。
水着姿だったのは
お兄さんの恋人さんと
見せっこしてたんですねェ
正行さんは体が
弱いんですから
今はあの設定で!!
ひそひそ
しょうがないわね
って何であんたが
恋人なのよ!!
実は結花たんがあ
ー
毎日こんなことを
されてるって聞いて
へし折ってやろうと
思ってたんですよ♡
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あう～～～
気持ちいいよおっ
だめぇっ
へへっ じゃあ
中にたっぷり
出してやるぜえっ
やあっ
結花ちゃんが
言ってることは全部
ウソだと思います

ああ
そういう事は
普段から私が
しているんですよ
まだお食事の
仕度が出来て…
メシの前に
お前を食べて
やるぜえ
妄想世界の僕は
何故いつもあんなに
荒々しいんだ
おあああ…
ぐぬぬぬっ
この淫乱女ってば
なんて設定にするかな…っ
私は正行さん専用であり
正行さんは私専用なので
ご安心を♡
わあ♡
お兄さん変態さん
なんですねえ♡

そうだ！
麻衣さん これからは
時々ウチに遊びに
来られたらどうかしら？
ぽ
あぁ
え――――っ？

とりあえず よかったら
今日はお夕食を
ご一緒しませんか？
ほのぼの
わあ♡
ありがとうございますぅ
ぎゅわっ
まったり
ちょっと
何を勝手な事をっ

ウフフ♡
これで結花さんの
自由は奪ったも同然ね
我が策に失敗ナシ！！
ウフフフフフフフフフフ
この策が失敗だったと
清水さんが気づくのは
もう少し後のことでした
やっぱりな

第9話

12月に入りましたし
テストが終わったら
すぐクリスマスですね♡
清水さんは
気が早いなあ

ガルベー
ガルベー♪
ガルベー
お正月
大売出し

でもまあ クリスマスって言ってもケーキを食べるくらいかなあ
冬休みは早く来て欲しいけどさあ
季節のイベントは気合を入れなきゃ駄目ですよ！
そんな気の抜けた事だと!!
正行(まさゆき)さんっ!!
はいっ
特に今年のクリスマスは私達にとって大切な日ですしっ
私達…って僕と清水さん？大切な日？何が？

2人の聖なる儀式
清き夜に行われる
ファーストランデブー♡
何かすごい間違った
想像してますね
多分病気です
考えただけで
身体が熱く
なっちゃいます♡
イヴの夜は
お前の身体をたっぷり
味わってやるって
言ったじゃないですか！
3日前に
私の夢の中で
そのワイルド設定
やめて下さい
大体 結花ちゃんも
いるんだし 普通に
3人でパーティを…

ええっ!!
3人でなんて
そんなっ
うんっ
またまた
間違った想像を
してますよね?
えっ
私と結花さんを
交互に弄(いじ)るって
事なのでは…?
ウルトラ
まちがってますっ

もうっ
びっくり
しましたよ~~~
こんな感じに
されるのかと!
どこから
そういうの
出したんですか…
でも私1人なら
いつでもOKですから
どっちにしろ
ノーサンキューで!!

それはともかく
他にクリスマスっぽい
事って何がありますか？
うーん
プレゼント交換
とかかな？
あーなるほど
プレゼント交換か！
「私の身体を
プレゼント♡」って
のは無しですよ？
なっ
なんですか
失礼ですね！
くっ 正行さんも
最近鋭くなって
きましたね…
あ♡ いい
贈り物を
思いつきました♡

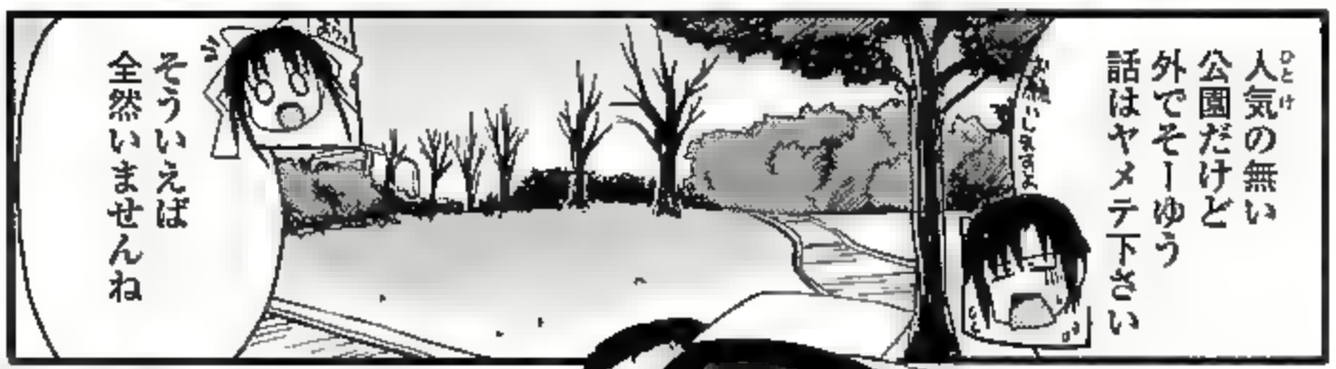
セーラー服(上)奉仕券
スクール水着奉仕券
裸エプロン奉仕券
以上3タイプのスタイルによる奉仕券なんてどうでしょう
いやそーゆうのはいらないんで！
STOP!!

全く正行さんは
わがままですねっ
わがままって
言われてもなあ
この3連ご奉仕券が
だめなら 一体何が
いいって言うんですかっ
まっ まさか!!

「裸で奉仕」券が欲しいんですか？
こんなの恥ずかしいです…
ちょっと！何故ハダカ!?
この券を使うことで私は正行さんに一晩中揺さぶられるワケですね？
しないっつーの!!

この場合 私は
自動的にお返しを
もらうことになります
ビッ
へ？
何故？
何故なら私は
正行さんの子供を
授かってしまうからです♡
かぁぁぁ
し――み――
ず――さ――ん
きゃ
ん
これちゃいますね♡

赤ちゃんできるのは
いいんですが 双子とか
だったらどうしましょう
色々大変ですよっ
「応募券」も
2通りそろえて
下さいね！
知るかあ!!


人気の無い
公園だけど
外でそーゆう
話はヤメテ下さい
そういえば
全然いませんね

そうだ♡ 良い機会
ですし 一足先に
そこの草むらで
赤ちゃんをいただこう
かしら？
はあ？
垣根の向こうなら
誰も来ませんし♡

冗談じゃないンな事はしません…
大丈夫♡痛くしませんから♡
ひいいっいやあ……っ
そんなにおびえなくてもいいですよぉ♡
待ちなさい！
だっ誰ですかっ!?

その薄汚い手をお兄ちゃんから離しなさい！
そんな草むらに無理矢理連れ込んで穢そうとするなんて!!
またこのパターンか
ぴしっ
私と正行さんのクリスマスについて話し合ってたんです！

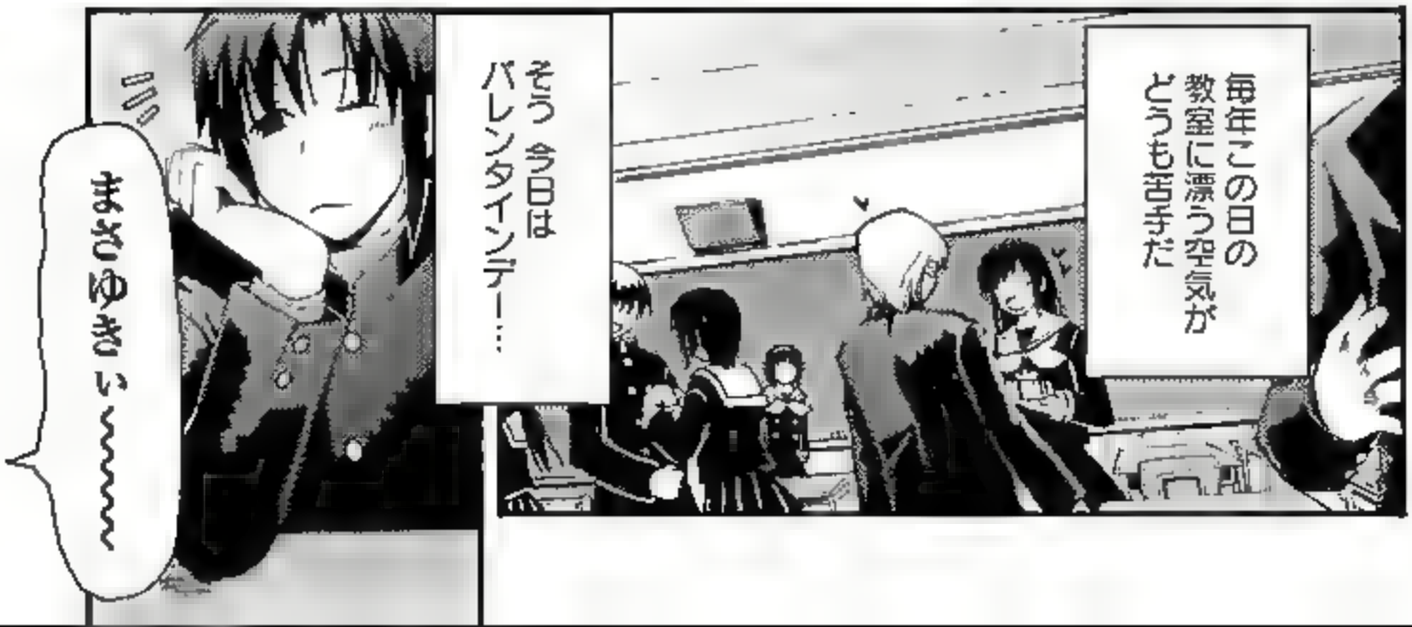
クリスマス？
結花さんは
大好きな麻衣さんと
ラブラブな一夜を
過ごしたらいいですよ
私は正行さんとスイートな一夜を…♡
なっ
な――んて残念でした！
麻衣は
冬休みに入ったら
海外の別荘に
行くんだって！
結花
だからお兄ちゃんは
私にまかせておいて
アンタは実家に
帰りなさいよっ
結花さんこそ
旅行に出かけたら
いいですよ？
ちょっと2人とも～～～
こころ

喧嘩はやめてさっ
折角のクリスマス
なんだしさ
3人で楽しむ方向で
考えようよ
さっ 3人で
楽しむ夜……
2人の想像図①
やっぱり正行さんは
私達2人を…

2人の想像図②
いやぁ
ぷにょにょん
私っ お兄ちゃんの事好きだけどこういうのはちょっと…
もぅっ
初めてが3Pとか悪趣味ですよっ
待て待て！ そうじゃない!!
2人そろってそれかよっ

今年は本当ならクリスマスは1人のはずだったんだよね
でも2人がいてくれるし普通に楽しく過ごしたいなあ…って
きゅーん
実は私もお兄ちゃんと同じ考えだったり…
おはははは
…奇遇ですね実は私もそういうのもいいかなあ…とっ
なんとかかわせた…？
ぶぅ
正行さん今回は上手く誘導出来たみたい

第10話



ホント
イライラ
するよなっ
何がって
教室に漂う
バレンタイン臭だっ
くわっ
ただ僕としては
この松下のテンションの
方がうっとうしい
何がだ
どうよ!?

中学の時から毎年
こうしてカップルに
対して呪いの言葉を
吐き散らす松下だが
実は毎年
超美人の従姉妹に
チョコをもらっており
微妙にムカつく
僕はもう帰る
お前もつまらん事を
言ってないでさっさと
帰れよな
チョコもらえない位で
落ち込むなよっ
気にするなよっ
気にはしてないけど
気になってしまう
そういう日なのだ

とはいえ
今年は家には…
清水さんと
結花ちゃんが
いるんだよな…

今朝は二人とも
「絶対早く帰ってきて」
って言ってたもんな
これはやはり…
別に期待してる
わけじゃないけど
今日は早く帰ろう

ただいま――
あ♥ お兄さん
お帰りなさいですう♥
ぐぇぇ
おわっ 何で
麻衣ちゃんが
ウチにっ
今日はその……
バレンタインという事で
結花さんの所に…
はあ
おかえりなさい♥
え～～～～～
それだけじゃ
ありませんよう～～～

チョコをいくつもらったか
みんなで勝負ですよっ♥
ね——っ
そうね
えっ　みんな
女の子なのに
チョコレート
もらってるの？
毎年？
これ
私も毎年結構
もらうんですけど
でも正行さんには
かなわないかなあ♥
ふふふふふふ
はあ…
自信満々
みたいだけど
お兄ちゃんはともかく
私に勝てるかしら？
さすが
結花たん♥

私は今年21個もらってるんだから♥
男の子からも女の子からも本命だけなんだからねっ
ぐぬぬぬぬ…
結花ちゃんって男にも女にもモテるのか…
なぁ…
あらあらあら♥その程度でいい気なものですね
えっ？
うふふ
うふふふ
戦闘力の差を教えてあげます♥

私のチョコは53個です!!
ダブルスコアって感じですね♥
ブラ♥
ボリボリ
ぷるん
ばば
うぐぐぐぐ〜〜っ

どうせ男をだまして手に入れたんでしょ!
あわわわ
失礼な!! 48個は女性からですよ!!
そーいえばお兄さんはいくつもらったんですかぁ?
えっ 僕っ!?

え――と――
今までもらった事がないと言いますか…
聞こえませんよお？
正行さん 早く早く♥
今年は いくつだったの？
え――あ――
だからゼロです…
ええ――――――っ!!
そんな… お兄ちゃんが……!!
正行さんっ どこか具合が!?
チョコの日にチョコをもらえない人っていうんですねえ……

お兄ちゃん
かわいそう
わっ 私は
気にしません
からっ
お兄さん
モテないん
ですねえ
だあああっ
もらえないのが
そんなに変かよっ
普通は義理くらい
もらいますよねえ～～～
正行さんの
魅力がわからない人が
世間には多いのかしら…
お兄ちゃんっ
きっと学校でも
悲しい思いを…っ
あ――そうだよ
僕はどうせ
モテないよ!!

でも安心してっ
私が愛情百倍チョコを
あげるから♥
えっ あっ
わ――い?

ふぁい♥
ぴくっ
ちょっ…
早くぅ～～♥
はぁ～ん
持て持て持てぃっ
オラオラオラ
破廉恥な行為は許さんぞ!!

ぎゃあ
ぎゃあ
ぎゃあ
結花たんは
私の愛情百倍チョコは
受け取らぬのに
何故この男へ
そんな行為を!?
こんな格好で
「どうぞ♥」って言われても
困るだけだってーの!
まーうるさい
ぎぃ〜〜〜っ
結花たんには
説教が必要ですっ
ぎぃ〜
ええ〜〜
やだよ——
ぎぃ
ミぴーん
なるほど!!

ちょっと
恥ずかしいけど
こうして渡せば
LOVE度も百倍♥
ちょっと
清水さん!?
ぷるるん
ぱふっ
にゅっ
にゅん
たぷっ
ぷるん
百倍＝百個と考えたら
正行さんの圧勝ですね♥
さあ私からのチョコ
受けとって下さい♥
ぎゅっ
む

さあ♥
早く早く♥
むむむ…
チョコがもらえるのは
嬉しいことだけど
こういうのは
学生らしくないし
清水さんに注意を
したほうが……
いやいやいや！
せっかく僕の事を思って
くれる贈りものだし!!
おっぱいを触らない
ようにチョコを取るなら
普通にもらうのと
同じだよなっ
はっ
いい
ハミハミ

それでは失礼して
いただきま……
……口で！
はい？
にゅにゅ
みくん

だから口で直接受けとって下さい
なっ
正行さんのためにこんなはしたない格好をしてるんですから早く！
えっ あのっ 清水さん
ああっ♥
正行さんの唇と舌が私の胸をっ♥

ななな
何するんですかっ
ンも～～～♥
胸もチョコも一緒に
舐めまわすから
ベトベトに汚れちゃった
じゃないですか♥
ボクのせいっ?!

『れすきゅーME！』第①巻/完

書店配布用ペーパーイラスト その一

このページからは単行本特典ページとまあおまけだけど(笑)
まずは私のせくしーなカットから!

2009.07
岩田倫春

書店配布用ペーパーイラスト その二

一応、インラン女のほうも載せておくわ。私ってば、おっとな～！
それにしてもこの頃は私と大して違わない大きさだったのに……
いやいや、大きければいいってもんじゃないもんね！

書店配布用ペーパーイラスト その二

チャンピオンREDいちご Vol.17

というわけで短いけどコレでおしまい。
本当はもっと一杯あったはずなんだけど作者のHDD内から
消えてたんだって。ちゃんと保存しとけっつーの！

ちょっと正行さん！
おまけイラストのページは
どういうことですか！
あれっておかしい
と思います！
おかしいって
そんなこと
僕に言われても…
この漫画って
「正行さんと
私の愛の物語」
じゃないですか！
はあ……
まあそう……
なのかなあ？
それなのに
結花さんの絵が
2枚も載っていて
私の方は
一枚だけって
おかしいですっ

だめぇ、もっと優しくして下さい
もにゅ
もにゅ
こういうのが一杯あるんだからもっと私メインの絵を載せるべきですっ
特に私と正行さんがこうラブラブなシーンを
そんなの無いから！
そあ
ていうか本編でもあったよねコレ!!

えってもいつも吸ったり舐めたりしてるのにっ
だからしてません！
れろ
れろ
れろ

ホントそういう部分で二人して張り合うの止めてくださいよっ
二巻からでいいですから
そうですね自分のページが少ないからって少し熱くなっちゃいましたごめんなさい…
はみ
僕もちょっと強く言いすぎましたけどわかってくれればいいんですよ
いそいそ
ページが足りなければ今から二人でするところを見てもらえば良いんですよね♥
ずーん
人の話を全く聞いてませんねっしませんよ絶対に！
でもどうせ二巻は正行さんが私のことドロドロにする話ですし少し早いけどいいじゃないですか
ドロドロって何だよ
よくねーよ

あ　と　が　き　。

どうもどうも、巻田でゴザイマス。
読みきりでスタートした『れすきゅーME!』でしたが
なんとか単行本に纏めていただくことができました。
これも皆様のおかげでございまする。有難うございました。
ちなみにタイトルは、Y&Tというアメリカの HR バンドの
名曲から戴いてみました。まあこの漫画とは
全くイメージが違うシリアスな曲ですが(笑)

それにしても、自分で読み直して気が付いたんですが
清水さんの胸は1話から比べると増量されすぎですね(笑)

連載のほうは暫く続けさせていただくので
今後とも宜しくお願い致します。それでは次の巻でまた！

Champion RED Comics
チャンピオンRED コミックス

れすきゅーME(ミー)！1

2010年4月5日　初版発行

著　者　巻田佳春(まきたよしはる)
©Yoshiharu Makita 2010

発行者　秋田貞美

発行所　株式会社秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座 00130-0-99353

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

(禁／無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信)

ISBN978-4-253-23443-6

デジタル版　2013年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

電子書籍版

れすきゅー ME! 1

巻田佳春

© 巻田佳春（チャンピオン RED・秋田書店）

Digital Distributor
eBook Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp